

平成 30 年度 「立場地区センター」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	34,212,000		34,212,000		34,212,000	横浜市より
利用料金収入	3,347,000		3,347,000		3,347,000	施設利用料
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	250,000		250,000		250,000	自主事業参加費、材料費等
自主事業収入	0		0	0	0	公会堂用科目に付計上せず
雑入	773,730	0	773,730	0	773,730	
印刷代	250,000		250,000		250,000	印刷・コピー代
自動販売機手数料	350,000		350,000		350,000	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他（）	173,730		173,730		173,730	カラオケ通信費・資源紙類回収費・目的外使用料・自販機電気代
収入合計	38,582,730	0	38,582,730	0	38,582,730	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	22,800,000	0	22,800,000	0	22,800,000	
給与・賃金	20,483,000		20,483,000		20,483,000	
社会保険料	1,687,000		1,687,000		1,687,000	法定福利費
通勤手当	442,000		442,000		442,000	
健康診断費	170,000		170,000		170,000	福利厚生費
勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000		18,000	ハマフレンド（福利厚生費）
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	2,636,730	0	2,636,730	0	2,636,730	
旅費	10,000		10,000		10,000	出張旅費
消耗品費	544,530		544,530		544,530	文房具・事務用品購入費等
会議賄い費	50,000		50,000		50,000	理事会・委員会費
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	申込書等印刷費
通信費	400,000		400,000		400,000	電話料・郵便料等
使用料及び賃借料	37,200	0	37,200	0	37,200	
横浜市への支払分	37,200		37,200		37,200	平成 29 年度目的外使用料（自販機設置料）
その他	0		0		0	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	
図書購入費	350,000		350,000		350,000	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	
職員等研修費	30,000		30,000		30,000	研修・講習費
振込手数料	5,000		5,000		5,000	委託業者支払手数料等
リース料	350,000		350,000		350,000	A E D レンタル費・コピー機、印刷機リース料
管理事務費	500,000		500,000		500,000	コピー機パフォーマンスマージャー料・自主事業障害保険・ニフティ使用料
手数料	0		0		0	
地域協力費	50,000		50,000		50,000	
その他（）	0		0		0	
事業費	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
自主事業費	0		0	0	0	公会堂用科目に付計上せず
管理費	8,530,000	0	8,530,000	0	8,530,000	
光熱水費	3,750,000	0	3,750,000	0	3,750,000	
電気料金	2,700,000		2,700,000		2,700,000	業務用・公衆街路灯用
ガス料金	600,000		600,000		600,000	冷暖房空調機用
水道料金	450,000		450,000		450,000	
清掃費	900,000		900,000		900,000	施設清掃費等
修繕費	1,200,000		1,200,000		1,200,000	建物・設備修繕費等
機械警備費	600,000		600,000		600,000	防犯・防災警備費
設備保全費	2,080,000	0	2,080,000	0	2,080,000	
空調衛生設備保守	400,000		400,000		400,000	冷暖房設備点検費
消防設備保守	110,000		110,000		110,000	消防設備点検費
電気設備保守	1,050,000		1,050,000		1,050,000	高圧設備・電気設備総合点検費
害虫駆除清掃保守	120,000		120,000		120,000	害虫駆除費
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	400,000		400,000		400,000	植栽管理費（除草・消毒・剪定等）
共益費	0		0		0	
公租公課	2,000,000	0	2,000,000	0	2,000,000	
事業所税	40,000		40,000		40,000	
消費税	1,950,000		1,950,000		1,950,000	
印紙税	10,000		10,000		10,000	
その他（）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	500,000	0	500,000	0	500,000	
本部分	0		0		0	
当該施設分	500,000		500,000		500,000	
ニーズ対応費	1,116,000		1,116,000		1,116,000	利用者の要望対応
支出合計	38,582,730	0	38,582,730	0	38,582,730	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

運営方針		☆立場地区センターを地域コミュニティ醸成・地域連帯意識の形成の場と捉え、泉区の魅力ある地域社会づくりに立場地区センターが不可欠な存在となるように施設を運営していきます。 ☆地域住民の自主的な活動や相互交流を通じて豊かな地域社会を形成していく拠点として、地域の課題やニーズを把握し地域に密着した運営を行っていきます。
運営計画		☆地域住民が気軽に立ち寄り相互交流が出来るよう施設の活用や利用方法を工夫していきます。 ☆より多くの人々に利用してもらえるよう、地区センターの情報をポスター・チラシ等により地域のネットワークを通じて積極的に発信していきます。 ☆あなたの声や利用者会議の開催等で利用者ニーズを把握するほか、施設職員が直接利用者から聞き取りを行う等の工夫に努めます。また、把握したニーズは適宜検討を行い施設運営の改善につなげていきます。 ☆自主活動グループの活動を積極的に支援していきます。 ☆AEDを設置し心肺蘇生の訓練と共に防災訓練も実施します。防犯カメラ設置と閉館後の機械警備により防犯対策していきます。
サービス向上		☆利用者にとって公平な申込みや利用となるように留意します。 ☆職員・スタッフには施設の運営方針を徹底し、地域住民や利用者から信頼され、その期待に応えることが出来るよう必要な指導・研修を行います。 ☆サービス提供において、対応した職員・スタッフによる差異が生じないよう、職員・スタッフ相互の情報共有に努めます。 ☆地域や利用者のニーズを把握しながら魅力的な自主事業を企画・立案していきます。また、自主事業から独立した活動グループに対して適切な支援を行います。 ☆事故発生時は人命救助を最優先に対応し、状況・経過等を関係各所に報告します。 ☆施設保険・自主事業レクリエーション傷害保険に加入します。
地域・住民との連携		☆地元の自治会・町内会、小・中学校、地域のボランティア団体と連携して自主事業やイベントを企画していきます。 ☆地域住民・利用者の代表で構成する地区センター委員会を定期的に開催し、会議で出された意見を施設運営に反映させていきます。
収支計画		☆自主事業参加者OBによるグループの立ち上げと活動継続を支援し、施設利用料の增收を図ります。 ☆稼働率の低い時間帯・部屋を自主事業の枠として活用し、施設稼働率の向上を図ります。 ☆適正な指定管理料の執行に努めます。 ☆トイレの水量調節や冷暖房の適切な温度調節など省エネルギーへの取組みを通じて光熱水費の削減を図ります。 ☆LED化をより一層推進し経費の削減を図ります。
施設の維持管理		☆定期的な建築設備の保守・点検のほか、日常的な施設の見回りにより不具合箇所の早期発見に努め、計画的な施設の長寿命化を図るとともに、施設修繕費の削減に努めます。 ☆小破修繕では対応出来ない不具合については行政との情報の共有化を図り、早期の対応を働きかけていきます。 ☆備品台帳を基に備品の所在確認を実施していきます。 ☆ゴミの減量化と再資源の分別を徹底し環境に配慮していきます。
個人情報保護		☆職員・スタッフに対して個人情報保護に関する教育を継続して実施していきます。 ☆施設運営に当たって利用者から集める個人情報は必要最低限にとどめます。 ☆保管場所・方法、暗証番号の設定、管理責任者等について定めた個人情報管理規定を設けて厳密な管理を行います。 ☆サークル紹介等の情報公開については登録の際に必ず可否を確認します。ホームページでは内容のみの情報公開としていきます。
その他		☆地域のコミュニティハウスやケアプラザと連携し、相互の特徴を活かした自主事業やイベントの企画を行います。

平成30年度 自主事業事業計画書

(様式3)

(様式3)

ストレッチ	一般	50000	5000	45000	50000	0	0
	30人						
	1,500						
親子でお菓子の時間	親子	40000	20000	20000	10000	30000	0
	20組						
	1,000						
かんたんレザークラフト	一般	35000	25000	10000	10000	20000	5000
	10人						
	1,000						
私だけのデザインポーセラーツ	一般	40000	20000	20000	10000	30000	0
	20人						
	1,000						
着付けとマナー	一般	40000	30000	10000	30000	0	10000
	10人						
	1,000						
レクリエーション傷害保険		30000	30000	0	0	0	30000
神奈川県行政書士会戸塚支部 共催「無料相談会」	一般	0	0	0	0	0	0
	自由参加						
	0						
泉区茶道協会共催 「お茶を楽しむ会」	一般	0	0	0	0	0	0
	自由参加						
	0						
立場地区センターまつり	一般	0	0	0	0	0	0
	自由参加						
	0						
合 計		1000000	750000	250000	435000	255000	310000

事業ごとの事業内容等を「05自主事業別計画書（単表）」に記載してください。

平成30年度 自主事業別計画書(単表)

施設名：立場地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おもちゃの病院	壊れたおもちゃを子どもの目の前で分解し、そのからくりなどを見せながら修理する。メカニズムに興味を持つてもらうと共に、できる限り直して使い続ける事により、物を大切にする心を育む。	5月～3月 (6回)
絵本だいすき！ 読み聞かせ	絵本の読み聞かせを中心に時にはペーパーサートやパネルシアターを楽しむ。ボランティアの読み聞かせ方を家庭でも参考に。おひざに抱っこで絵本を読んでもらう子どもの嬉しそうな笑顔が、親子の絆と本の楽しさを育んでいく。	4月～3月 (12回)
親子でリトミック	五感を大切にしながら、音楽と動きを結びつけることにより想像力・反応力・集中力・音感力・表現力などを育て、豊かな感受性を伸ばす。楽しく遊びながら、同年齢の子どもを持つ親同士のコミュニティ作りにも役立っている。 (前期5回・後期5回)	5月～2月 (10回)
泉区医師会共催 地域医療講座	隣接する泉区医師会との共催で、地域住民の健康づくりに貢献する医療講座を開催する。	12月 (1回)
ほのぼのコンサート	地域のボランティア団体のコーラスや演奏を聴いたり、歌唱指導のもと全員で童謡などを歌って参加したり楽しい大人の音楽会。	1月 (1回)
キッズフェスタ！	子どもたちが地域や利用団体の大人とふれあい、センタースタッフとも楽しみながらものづくりをする子どものおまつり。	9月 (1回)

平成30年度 自主事業別計画書(単表)

施設名: 立場地区センター

事業名	目的・内容	実施時期・回数
茶道教室	茶道の作法と和の心を学び、日常の暮らしにも取り入れられる略式の茶道から始める。	9月～2月 (10回)
心に響くセンターシネマ	高齢者でも遠出することなく安心して映画を楽しめる場所を提供する。利用したことが無いという地域住民にも地区センターを認識してもらう機会になる。できる限り心優しい映画を選ぶ。	6月 (1回)
キッズシネマ	子ども向けの楽しい映画を、身近な地区センターで安心・安全に観る事が出来る。	9月 (1回)
苦手克服スポーツチャレンジ	苦手克服を後押しするスポーツ教室。コーチのちょっとしたアドバイスでコツがつかめる。夏休みに気軽に参加できる。	8月 (5回)
夏休みクイズラリー	夏休みの一定期間、センター内に掲示してあるクイズを探しながら解答用紙に答えを記入し、受付で答え合わせをする。全問正解するまで頑張ったらちょっとご褒美。スタッフとのコミュニケーションも図れる。	7月～8月 (夏休み中)
夏休み体験講座	自由研究の題材にもなるものづくり体験や、まるで捜査員になったような化学実験を体験する。	7月～8月 (2回)

平成30年度 自主事業別計画書(単表)

施設名: 立場地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
冬休みお楽しみ 観劇会	体育室にプロの劇団がやって来る。大きな舞台装置と目の前で繰り広げられる迫力ある生の舞台は、子どもたちをその世界に引き込んでいく。豊かな想像力が育まれる。 小学生以下にはプレゼント有り。	12月 (1回)
フラワーアレンジメント	季節を問わずにずっと飾って置けるプリザーブドフラワー使用のリース。 細長いビンの中でキラキラとした透明感あふれるフラワー アレンジ。おしゃれな「ハーバリウム」。	4月・6月 (2回)
ストレッチ	20代～50代を対象にストレッチで汗を流す爽快感！ 普段使わない筋肉が悲鳴をあげる？！	5月～7月 (5回) 9月～11月 (5回)
親子でお菓子の 時間	親子で共同作業を楽しみながら季節のお菓子をつくる。	9月・2月 (2回)
かんたんレザー クラフト	気軽にできる基本的な革工芸。これをきっかけに本格的な 作品に取り組むこともできる。	11月 (2回)
私だけのデザイ ン「ポーセラ ン」	絵を描くのが苦手でも、シールのような転写紙をデザイン するだけでオリジナルの作品ができる。 カップ&ソーサーなど日常使いもできるしギフトにも。	6月 (2回)

平成30年度 自主事業別計画書(単表)

施設名：立場地区センター

事業名	目的・内容	実施時期・回数
着付けとマナー	ゆかたから始める着付けと、着装のマナーについても学ぶ。着物で迎えるお正月をめざしてみるのもいいかも。	6月～12月 (6回)
神奈川県行政書士会戸塚支部共催「無料相談会」	地域住民の安定した生活環境の為、相続・契約・各種許認可手続きなどに関する相談に無料で応じる。住民への利便性を図る共催事業。	4月～3月 (12回)
泉区茶道協会共催「お茶を楽しむ会」	日本古来の伝統的な茶道文化の継承と未来に向けて、茶道の普及を目的とした共催事業。子どもから高齢者まで、また初心者でもお茶の雰囲気を楽しめるひと時。	4月～3月 (9回)
立場地区センターまつり	自主事業及び利用団体の活動発表の場として作品展示や実技発表会を開催する。地域の連合会・活動組織・小中学校も参加し、利用者や地域住民の相互交流を図る。	2月 (2日間)

平成 30 年度立場地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	1. 市営地下鉄立場駅と幹線道路まで徒歩 5 分の場所に位置し近隣に商業施設や住宅、小中学校が有るため、地域住民が気軽に立ち寄り相互交流ができる場として施設を提供していきます。			
	2. 利用者にとって公平な申込みや利用となるよう留意します。また、わかりやすい「利用のご案内」を受付け等に置きます。			
	3. サービス提供において対応した職員・スタッフによる差異が生じないよう相互の情報共有に努めます。			
	4. 「あなたの声」や利用者会議の開催等で利用者ニーズを把握するほか、施設職員が利用者から直接話を聞く等の工夫に努めます。また、把握したニーズは適宜検討を行い施設運営の改善につなげていきます。			
業務運営	1. 利用者の緊急時に対応できるよう AED の設置と心肺蘇生の訓練・防災訓練を実施します。緊急連絡網を作成し職員が見やすい所に掲示し対応します。			
	2. より多くの人々に利用してもらえるよう、地区センターの情報をポスター・チラシ等により地域のネットワークを通じて積極的に発信していきます。			
	3. 地域や利用者のニーズを把握しながら魅力的な自主事業を企画・立案していきます。また、自主事業から独立したグループに対して適切な支援を行います。			
	4. 地元の自治会・町内会、小中学校、地域のボランティア団体と連携して自主事業やイベントを企画していきます。			
	5. ゴミの減量化と再資源等の分別を徹底して環境に配慮していきます。			
	6. 定期的な建築設備の保守・点検のほか、日常的な施設の見回			

様式 13

	<p>りにより不具合箇所の早期発見に努め、計画的な施設の長寿命化を図ると共に、施設修繕費の削減に努めます。</p> <p>7. 小破修繕では対応できない不具合については行政との情報の共有化を図り、早期の対応を働きかけていきます。</p> <p>8. 稼働率の低い時間帯・部屋を自主事業の枠として活用し、稼働率の向上を図ります。</p>		
職員育成	<p>1. 職員・スタッフに対して人権尊重や個人情報保護に関する研修を継続していきます。運営にあたって利用者から集める個人情報は必要最低限にとどめます。</p> <p>2. 保管場所・方法、暗証番号の設定、管理責任者等について定めた個人情報管理規定を設けて厳密な管理を行います。</p> <p>3. 職員・スタッフには施設の運営方針を徹底し、地域住民や利用者から信頼されその期待に応える事ができるよう必要な研修を実施します。</p>		
財務	<p>1. 自主事業参加者によるグループの立ち上げと活動継続を支援し、施設利用料の増収を図ります。(前年比 101%)</p> <p>2. 節水や冷暖房の適切な温度調節など省エネルギーへの取組みを通じて光熱水費の削減を図ります。</p> <p>3. LED化をより一層推進し、経費削減を図ります。</p> <p>4. ニーズ対応費は、地区センターまつりの運営費、体育室個人利用貸出時のスポーツ用品の補充、文化活動用品の補充、プレイルームの遊具補充更新、劣化が目立つ設備や内装の修繕等に充て、利用者が気持ちよく利用できる施設となれるような使い方をしていきます。</p>		
その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)	地域のコミュニティハウスやケアプラザなどと連携し、相互の特徴を活かした自主事業やイベントの企画を行います。		
利用者等			

様式 13

の 意 見		
-------	--	--

«自己評価»

- A : 計画、目標を上回って実施
- B : 計画、目標を保持して実施
- C : 計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載